

建設業経理士 出題論点

	1 (通常20点) 記述	章	2 (14点) 理論選択	3 (18点)	4 (12点) 計算
1	発生主義会計	3	有価証券 連結財務諸表	選択問題	完成工事未収入金集計
2	税効果会計	17	減価償却・減損 中間財務諸表	選択問題	S S
3	C F 計算書	9, 10	純資産 外貨換算	選択問題	税効果会計
4	株主資本等計算書	11	正規の簿記・重要性・単一性 公準・利益計算・発生主義	選択問題	工事進行基準
5	リース	15	引当金 ヘッジ会計	選択問題 (繰延資産)	連結会計
6	会計公準 (3つ)	1	資産評価 繰延資産	選択問題 (純資産)	リース会計

7	費用配分の原則	5	工事進行基準 CF計算書の作成方法	選択問題（税効果会計）	連結会計
8	工事進行基準	4	重要性の原則 財産法と損益法	選択問題（F/Sの開示制度）	C F 計算書
9	減損会計	19	負債の分類 税効果会計	正誤（連結会計）	退職給付会計
10	発生主義会計	3	外貨建て	正誤（資産評価等）	J V 会計処理
11	連結財務諸表	12	B S 区分	正誤（事業用資産）	減損会計
12	有形固定資産の評価	7	減損会計	正誤（外貨・退職等）	税効果会計
13	債権者持分と出資者持分	8	棚卸資産	正誤（PL・BS・CF・SS）	連結会計
14	J V 会計単位・協定原価	13	減損・臨時償却・誤謬	正誤（純資産）	リース
15	税効果	17	自己株式	正誤（現金主義・利益計算等）	C F 計算書
16	P L の意義、様式	11	資産除去債務	正誤（企業会計原則）	連結会計
17	棚卸資産の期間配分	5	会計上の変更・誤謬訂正	正誤（繰延資産ほか）	J V 会計処理

18	B S の意義、流動固定区分	11	C F 計算書	正誤（色々）	資産除去債務
19	減損	19	包括利益	正誤（色々）	連結会計
20	引当金（工事損失引当金も）	5	退職給付	正誤（色々）	ヘッジ会計
21	リース取引の分類と会計処理	15	株主資本の分類と剰余金	正誤（色々）	資産除去債務
22	固定資産の減損	19	制度会計(会社法・金商法等)	正誤（色々）	J V 会計処理
23	費用配分の原則	5	会計上の変更・誤謬訂正	正誤（純資産）	リース
24	会計上の変更・誤謬訂正	20	税効果会計	正誤（色々）	連結会計（評価差額）
25	偶発債務	8	C F 計算書	正誤（企業会計原則）	J V 会計処理
26	資本取引・損益取引区別	2	債権者持分と出資者持分	正誤（色々）	資産除去債務
27	有価証券の評価	7	負債	正誤（色々）	S / S（的中）
28	引当金と未払費用 完成工事補償引当金と工事損失 引当金の性質の違い	5	リース	正誤（色々）	固定資産（会計上の 変更）

29	正規の簿記の原則と重要性の 原則の内容と関係性 簿外資産・負債が生じる根拠	2	棚卸資産・固定資産	正誤（色々）	連結会計
----	---	---	-----------	--------	------

30	退職給付債務について、退職給付見込額に言及したうえで説明しなさい 個別財務諸表と連結財務諸表との間で異なる処理を説明しなさい。	12 16	費用配分の原則（語句選択）	正誤（色々）	リース仕訳
31	広義狭義の費用概念	5	B S 資産概念	正誤（色々）	ヘッジ会計
	経営成績判断の費用はどちら	5			